


## 故障かな?と思ったら



- 故障かな?と思ったらチェックしてみてください。ちょっとした操作ミスが故障と思われがちです。
- また、本製品以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器も合わせてお調べください。
- 右記の項目に従って再度点検されても直らないときは、ご購入先にお問い合わせください。
- なお、故障時や修理時にペアリングデータが消える可能性があります。
- 停電時にもペアリングデータが消去されます。

症状	対処方法
音が出ない。	●消音(ミュート)状態になっていませんか? リモコンのミュートボタン  を押して消音を解除してください。 ●音量がゼロになっていませんか? 音量を調整してください。
リモコン操作ができない。	●リモコンの電池がなくなっていないですか? 新しい電池に換えてください。 ●電池の向きを間違えていませんか? 電池を正しい向きにしてください。 ●リモコンとリモコン受光部付近の間に信号をささざる障害物はありませんか? 障害物を取り除くか、操作する場所を移動してください。
それでも動かない場合	●グリルを外すと、リモコン受光部レンズの横にリセットスイッチの穴があります。細い棒でリセットスイッチを押して本体をリセットし、リモコンで再度電源を入れてください。 ※リセットした場合、ペアリングデータは消去されます。


## 音楽を楽しむ

### 音楽を再生する



ペアリングを行うと、お手持ちのBluetooth機器から本製品を通して音楽が再生できるようになります。

- リモコンの再生/一時停止ボタン  を押してください。音楽が再生されます。音楽が再生されると、本体のLEDランプの赤色が消え、青色が点灯します。
- もう一度押すと一時停止(ポーズ)状態になります。音楽の再生を止めると、本体のLEDランプが赤色に点灯します。一時停止を解除する場合はもう一度  ボタンを押してください。
- お手持ちの機器によっては、Bluetooth機器側での再生/一時停止も可能です。詳しくは、お手持ちのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

### 音量を調節する

- 音量の調節は  (音量大) と  (音量小) のボリュームボタンを使って行います。
- 音量は16段階です。最大音量になると「ビ!」と音が鳴ってお知らせします。
- お手持ちの機器によっては、Bluetooth機器側での音量調節も可能です。詳しくは、お手持ちのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

### 選曲をする

- リモコンの選曲ボタン  (スキップ) を短く1回押すと曲送りをします。
- 選曲ボタン  (リワインド) を短く1回押すと曲戻りをします。

## 音のエチケット

- 音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には特に気を配りましょう。
- 近所へ音が漏れないように窓を閉めたりするののも一つの手段です。
- お互いに心を配り、快適な生活環境を守りましょう。

## 製品保証書

製品名/型式	Abaniact BluetoothPlayer / ABP-R-MS	製造番号		
ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入日より1年間	
お客様	フリガナ お名前	様		
	ご住所 〒 - -			
販売店/ 工務店/ 電気施工店	店名・住所 〒 - -		電話番号( )	-
			電話番号( )	-


### 【保証規定】※必ずお読み下さい。

- 第1条(保証内容)  
当社は、お客様が保証期間内に取扱説明書・本体印刷・その他注意書きに従った正常な使用状態で本製品が故障した場合には、本保証規定に基づき、お買い上げの販売店または当社の指定する事業者が無償により代替品と交換致します。
- 第2条(保証依頼)  
お客様が本製品の保証を要求する場合、本製品を購入した販売業者に本製品と本保証書をご提示下さい。お買い上げの販売店または当社の指定する事業者がこれを確認の上、代替品と交換致します。なお、回収された故障品の所有権は当社に帰属致します。
- 第3条(免責)  
1.以下の各号のいずれかに該当する場合、当社は保証責任を負いません。  
①本保証書のご提示がない場合  
②本保証書にご購入日・お客様および販売店名の記入のない場合  
③本保証書の字句が改竄・追加された場合  
④本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、当社が瑕疵またはその原因を予測することができない場合  
⑤当社の関与しない本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因による場合  
⑥取扱説明書に定められた使用方法に違反した場合
- ⑦お客様により本製品の分解・改造・補修・付属品取付等が行われた場合  
⑧火災・地震・台風・落雷等の天災地変、公害・塩害・静電気・異常電圧など以外の外的要因に起因する場合  
⑨本製品の通常の自然消耗・変色等専ら材料の自然特性または経年劣化による場合  
⑩本製品に接続された別の機器・部材・ソフトウェアに起因する場合  
⑪当社は、本製品の故障またはその使用によって生じた直接損害、間接損害、データ損失のいずれに関しても、一切の責任を負いません。  
⑫本規定に定める当社の責任は、本製品に対してのみ適用されるものとし、当社は本製品以外の機器等に生じた不具合等については一切の責任を負いません。
- 第4条(その他)  
1.本製品に関する当社の責任は、本規定に記載された事項をもって全てとし、当社これ以外に一切の責任を負いません。  
2.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
3.本保証書は、再発行しませんので、大切に保管して下さい。  
4.保証期間内に故障を認める場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談下さい。  
5.本保証書の記載内容によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。


※お客様の個人情報は、本製品に関するご相談および修理等に関する対応に利用致します。

## サウンド機能

### ミュート機能を使う

- ミュートボタン  を押すと無音(ミュート)状態になります。
- もう一度押すと元に戻ります。

### サウンドの切り替え

- ST/DIボタン  を押すと、ステレオ/ダイオティックモード(モノラル)が切り替わります。(初期設定はステレオになっています。)
- DIモード(モノラル)にすると、本体のLEDランプが青から緑色に変わります。
- もう一度押すと、ステレオモードに戻ります。

## 製品のお手入れについて

- お手入れは柔らかい布でから拭きしてください。
- 油の付着等、汚れがひどい場合は5~6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭きとったあと乾いた布で拭いてください。
- アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗料などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、キャビネットを痛めますので避けてください。
- 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

## 仕様

名称	アバニアク ブルートゥースプレイヤー
品番	ABP-R-MS
システム構成	本体(制御ユニット内蔵BluetoothPlayer、スピーカー-Lch)専用スピーカー(L/Rch)
認証取得	PSE(カテゴリ-その他の音響機器)、JATE、TELEC
サポート規格	Bluetooth SIG
スピーカー仕様	型式 密閉式、インシーリングタイプ 構成 1ウェイ方式、φ70mmフルレンジHifiスピーカー内蔵専用スピーカーボックス(低音バスレフ構造+音源低域構造)
オーディオ性能	最大オーディオ出力 1.5W+1.5W (JEITA 1kHz, 1%, 6Ω) 再生周波数帯域 30Hz~20kHz 出力音圧レベル 82dB オーディオS/N オーディオでコード信号出力部:90dB以上 スピーカー出力部:50dB以上
Bluetooth性能	LRチャンネルバージョン 35dB(スピーカー出力部) 規格 Bluetooth Ver.3.0+EDR 伝送距離 Class 2 最大半径10m(ただし障害物なきこと) キャリア周波数 2.402~2.480GHz 周波数拡散方式 FHSS(周波数ホッピング方式) 対応ソフトウェア プロファイル:A2DP, AVRCP コーデック:SBC, AAC ペアリング台数 同時最大4台まで (リモコン1~4ボタンに対応)
動作特徴	リモコン操作 電源:ON/OFF、ペアリング、ボリューム:Up/Down/Mute 選曲:スキップ/リバー、再生方式:ステレオ/ダイオティック ※なおボリュームコントロール、選曲は携帯端末においても可能。 ※携帯端末機・Bluetooth内蔵の携帯電話、スマートフォン、PC、iPadやWalkman等の音楽再生機器
電源	省電力機能 オートパワーオフ待機状態10分継続にて 定格入力電圧 AC100V 50Hz/60Hz 出力電圧(内部回路) DC7V 1.65A 最大消費電力 15W (スタンバイモード時:0.5W以下)
環境条件	動作時 温度:5~35℃ 相対湿度:20~80%(ただし結露なきこと) 梱包保管時 温度:0~40℃ 相対湿度:~20~80%( )
外形	寸法 筐体:φ165mm×H98mm(本体、専用スピーカーともに) グリル:φ138.5mm 専用リモコン:H135mm×W44mm×D10mm 質量 本体:0.9kg 専用スピーカー:0.6kg 専用リモコン:65g
接続推奨ケーブル	電源 VVF φ1.6mm, φ2.0mm Cu導線2芯 スピーカー スピーカーコード VVF (SP) 0.5sq ※最大線長25m以内 (25m使用時、出力減衰15%)
付属品	取扱マニュアル×1部、施工マニュアル×1部 グリル(メタルスピーカーネット)×2個、グリル取り外し金具×1個 専用リモコン(ボタン電池CR2032付)×1個

※上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。



〒550-0012 大阪市西区立売堀4丁目11番14号  
**因幡電機産業株式会社**  
環境システム事業部 TEL 06-4391-1911

※本書の記載内容について、ご不明な点は、下記URLの

お問い合わせフォームをご利用ください。

<http://www.abaniact.com/abp/>

# Bluetooth Player 取扱マニュアル

## 安全上のご注意



- ご使用のまえにこの「取扱マニュアル」をよくお読みのうえ、本製品を正しくお使いください。
- 本書は大切に保管してください。

この取扱マニュアル及び製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例


-  禁止(してはいけないこと)を示しています。
-  強制(必ず実行すること)を示しています。

### 注意


この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性または物的損害の発生の可能性が想定される内容を示しています。

### 警告

### 使用環境



-  この機器に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

### 使用方法

-  本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込まないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

### 注意

### 使用方法

-  Bluetooth機器を本製品に接続する場合は、それぞれの機器の取扱マニュアルをよく読み、説明に従って接続してください。使用環境、機器によっては接続できない場合があります。
-  長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

### おことわり

- 本製品は日本国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正・変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

※AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。  
※iPhone、iPad、iPod touchはApple Inc.の商標です。  
※Bluetoothは、米国 Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。  
※Walkmanは、ソニー株式会社の登録商標です。

## はじめに

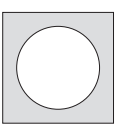
### 付属品を確認してください。

・グリル×2



※施工後は本体に取り付けられています。

・テンプレート×1



※施工後は処分されている場合があります。

・専用リモコン×1



・リチウム電池×1



※あらかじめリモコンに取り付け済みです。

・グリル取り外し金具×1

・施工マニュアル×1

・取扱マニュアル(本書)×1

### 使いはじめの時は

リモコンの電池についている絶縁シートを外してからお使いください。

### リモコンの電池を交換する時は。

- 1 リモコンのフタを▽マークに沿ってスライドさせ、取り外してください。
- 2 リチウム電池の極性(+、-)を正しく入れます。電池を入れた時に、+側が見えるように入れてください。
- 3 フタを取り付けます。

◀メモ▶ リモコンの操作範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。

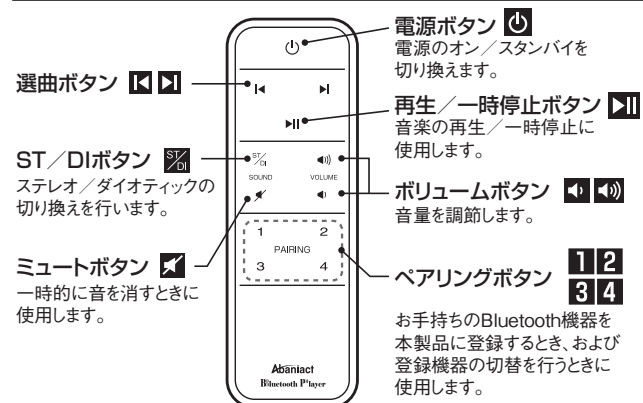


マルチメディアライブを伝える新情報記録システム

**Abaniact**  
アバニアク

## 各部のなまえ

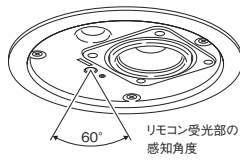
### リモコン



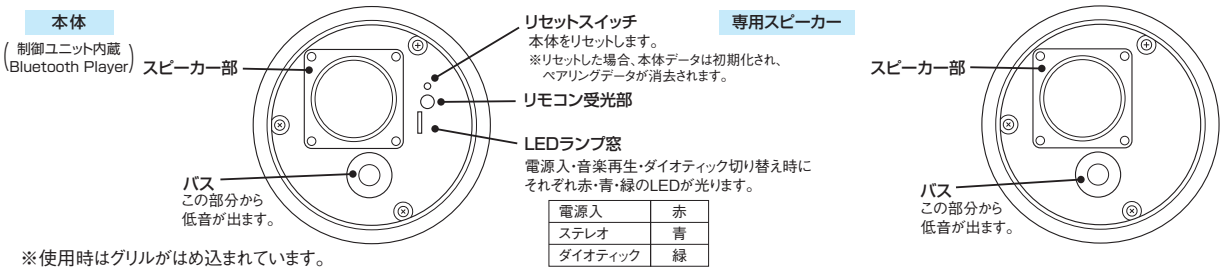
### リモコンの操作範囲

本製品をリモコンで操作するときは、図の範囲内でリモコンを前面のリモコン受光部に向けてください。

- リモコン受光部との間に障害物があったり、受光部との角度が悪いとリモコン操作ができない場合があります。
- 赤外線を出す機器の近くで本製品を使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用したりすると、誤作動することがあります。逆に赤外線によってリモートコントロールされる他の機器を使用時にこのリモコンを操作すると、その機器を誤作動させることがあります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら電池を交換してください。
- 直射日光や蛍光灯の強い光がリモコン受光部に直接当たると、リモコン操作できないことがあります。



### 本体



## 本体の電源を入/切する

### 電源を入れる

- リモコンを本体の受光部に向け、電源ボタン を押します。
- 本体の制御側ユニットに、赤いLEDランプが点滅後(約6秒間)、完全に点灯した状態で使用可能となります。

※電源を入/切の際に本体の制御側ユニットのLEDランプが点滅している間はリモコンでの操作を受け付けない状態になっていますのでご注意ください。 ※点灯・消灯の際に、「ピ!ピ!」という音がするのを確認してください。

### 電源を切る

- 電源が入っている状態で本体の受光部に向け電源ボタン を押します。
- 本体の制御側ユニットの、赤いLEDランプが点滅後(約6秒間)、完全に消灯した状態で電源が切りとなります。

## Bluetooth機器のペアリングをする

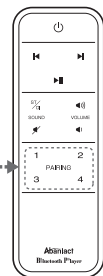
本製品とお手持ちのBluetooth機器を通信させるために、ペアリング(機器を初期登録する作業)を行います。 お手持ちのBluetooth機器をリモコンボタン **1**~**4** にそれぞれ1台、最大4台まで本製品とペアリングさせることができます。

### 1ボタンにお手持ちのBluetooth機器に登録する場合

- ①電源ボタン を押して、本体の電源を入れてください。
- ②リモコンを制御側スピーカーユニットのリモコン受光部に向け、**1** ボタンを約5秒長押しします。
- ③スピーカーユニットから「ピ!ピ!」という音がするのを確認してください。
- ④お手持ちのBluetooth機器から、本製品を検索します。
- ⑤Bluetooth機器が本製品を認識すると、本製品のデバイス名「ABP-R」が画面上に表示されますので、選択して登録します。
- ⑥携帯電話をオーディオプレーヤーとして本製品に接続する場合は、オーディオプロファイル(A2DP、AVRCP)を含めてペアリングしてください。
- ⑦パスキーの入力を促すメッセージが表示されたら、「0000」と入力してください。
- ⑧これでペアリングは完了です。  
(機器によっては、パスキーの入力が不要な場合もあります。)
- ⑨登録が完了されましたら、スピーカーユニットから「ピ!ピ!」という電子音がするのをご確認ください。
- ⑩機器によっては、ペアリング後に接続設定、およびその他の設定のための操作が必要になる場合もあります。  
詳しくはお手持ちのBluetooth機器の取扱説明書をお読みください。

**2**~**4**ボタンにも同様の操作でペアリングできます。

リモコンの枠線内のボタンを使用します。



④~⑦の手順については、右記「スマートフォン接続手順」をご覧ください。

- <メモ>**
- ペアリング先のBluetooth機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、一度、機器の電源を切ってやり直してください。
  - 本製品は「Bluetooth3.0+EDR」に準拠しています。2.1以上の対応機器と接続する場合は、パスキーの入力を省略できます。

## スマートフォン接続手順

### <Android端末からの接続>

- ①ホーム画面からメニュー画面を呼び出します。
- ②[設定]をタップします。
- ③[Bluetooth設定]をタップします。  
※この時、Bluetoothがオンになっていることを確認してください。

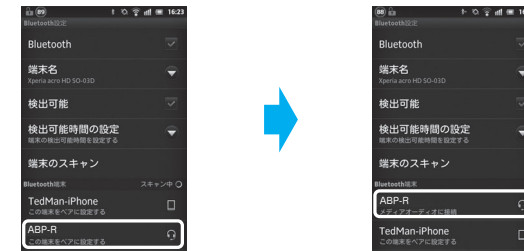


※画面は、SO-03Dでの例です。お使いのキャリア・機種・OSのバージョン等により画面の内容が異なる場合がありますが、操作方法は同様です。詳しくは、各社スマートフォンの説明書をご参照ください。  
※お使いの端末によっては、本仕様の動作性能を満たさない場合があります。

- ④リモコンを本体のリモコン受光部に向け、**1** ボタンを約5秒長押しします。  
スピーカーユニットから「ピ!ピ!」という音がするのを確認してください。  
※2台目以降のペアリングは、**2**~**4** ボタンを押して同様の手順で接続してください。ペアリングをし直す場合も同じ手順です。



- ⑤端末一覧から「ABP-R」をタップし、接続します。
- ⑥接続状態になっていることを確認してください。



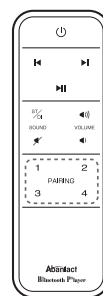
### <iOS端末(iPhone/iPad/iPod touch)からの接続>

- ①ホーム画面から設定画面を呼び出します。
- ②[一般]をタップします。
- ③[Bluetooth]をタップします。



※画面は、iPod touch(第4世代)での例です。お使いのキャリア・機種・OSのバージョン等により画面の内容が異なる場合がありますが、操作方法は同様です。詳しくは、各社スマートフォンの説明書をご参照ください。  
※お使いの端末によっては、本仕様の動作性能を満たさない場合があります。

- ④リモコンを本体のリモコン受光部に向け、**1** ボタンを約5秒長押しします。  
スピーカーユニットから「ピ!ピ!」という音がするのを確認してください。  
※2台目以降のペアリングは、**2**~**4** ボタンを押して同様の手順で接続してください。ペアリングをし直す場合も同じ手順です。



- ⑤デバイス一覧から「ABP-R」をタップし接続します。  
※この時、Bluetoothがオンになっていることを確認してください。
- ⑥接続状態になっていることを確認してください。



## ペアリング済み機器の切り替え方法

- 本製品への登録を切り換えたい機器のBluetooth機能をONにしてください。(操作については、お手持ちのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。)
- 1**~**4**の内にすでに機器の登録を行ってある場合は、Bluetooth機器が登録されているリモコンボタンを約1秒長押しをすると、登録済みの機器が選択されます。

Bluetooth機器の切替が完了すると、約3秒後に電子音「ピ!」が本製品よりアンサーバックされます。  
●複数のBluetooth機器の登録が行ってある場合は、機器に接続された状態で、別の機器が登録されているボタンを押すとそのボタンに登録されている機器に接続が変換されます。

※停電時、本体リセット時にはペアリングデータが消去されますので、その際は再度登録してください。